

# 世界希少・難治性疾患の日

## 世界希少・難治性疾患の日、Rare Disease Dayとは？

希少・難治性疾患に苦しむ人は世界中にいます。  
患者数が少なかったり、病気のメカニズムが複雑なため、  
治療薬・診断方法の研究開発がほとんど進んでいない例もあります。  
Rare Disease Day(世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)はより良い診断や  
治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指して、  
スウェーデンで2008年から始まった活動です。  
日本でもRDDの趣旨に賛同し、2010年から2月最終日にイベントを  
開催しています。

## RDD日本開催事務局の役割

希少・難治性疾患患者やそのご家族と、一般社会をつなぐきっかけの場を  
提供しています。



## RDD2020について

**れあ / RARE  
いっしょに  
わかちあう**

Towards Goals for Enhanced Outcomes

RDD2020のテーマ

れあ/RARE いっしょに わかちあう  
Towards Goals for Enhanced Outcomes

👉 テーマを縦読みすると「れいわ」になります。

令和初のRDD2020は、着々と準備を進めておりましたが  
コロナの影響を受け、大きく予定を変更しての開催となりました。

### ●RDD Tokyo オンライン開催!



5月30日、都内スタジオから  
RDD Tokyoを配信しました。

### ●RDD2020ラッピングバスの運行!



RAREバスが渋谷駅・田町駅間を  
2月1日～29日まで走りました。

RDD2020の様子は  
こちらをチェック

Rare Disease Day at 東京(TOKYO)  
<https://rddjapan.info/2020/officials-tokyo/>

